

令和2年度 一般採用試験

数学・社会（日本史）試験問題

（人文・社会科学専攻）

（注 意）

1. 解答用紙の注意事項を確認のうえ、例にならって氏名及び受験番号を解答用紙に必ず記入及びマークすること。

例 【氏名】 防大 渚 【受験番号】 神奈川人W1234 の場合

※氏名及び受験番号の記入について

	氏	名
フリガナ	ボウダイ	ナギサ
漢 字	防大	渚

	志願地本名	専攻区分	番 号
受験番号	神奈川	人	W1234

※受験番号等のマークについて（女子受験者は、番号のWはマークしない。）

志願地本名	札幌：(01)	福島：(10)	専攻区分	番 号				
	函館：(02)	茨城：(11)		人 社 ●	(0)	(0)	(0)	(0)
	旭川：(03)	栃木：(12)			(●)	(1)	(1)	(1)
	帯広：(04)	群馬：(13)			(2)	(●)	(2)	(2)
	青森：(05)	埼玉：(14)			(3)	(3)	(●)	(3)
	岩手：(06)	千葉：(15)			(4)	(4)	(4)	(●)
	宮城：(07)	東京：(16)			(5)	(5)	(5)	(5)
	秋田：(08)	神奈川：(●)			(6)	(6)	(6)	(6)
	山形：(09)	新潟：(18)			(7)	(7)	(7)	(7)
					(8)	(8)	(8)	(8)
		(9)	(9)		(9)	(9)		
		(女 ●)						

2. 試験時間中は、すべて試験係官の指示に従うこと。

3. 解答方法は、択一式であり、設問ごとの指示に従い、解答用紙の解答欄にマークすること。

例えば、**1** [A] の問1と表示のある問題に対して**3**と解答する場合は、次の例のように**1** [A] の問1の解答欄の**3**にマークすること。

解 答 欄					
例	1 [A] 問1	(1)	(2)	(●)	(4)

1 以下の[A]～[C]の問に答えなさい。

[A] 古代日本の東アジア関係に関する次の文章を読み、以下の問に答えなさい。

倭国（ヤマト政権）は、古くから鉄資源を確保するために朝鮮半島南部の加耶（伽耶・加羅）と関係をもっていた。4世紀後半に高句麗が南下政策を推進すると、百済・加耶とともに倭国は高句麗と対立するようになった。倭国と高句麗との交戦の様子は、（ア）碑の碑文に記されている。5世紀になると、倭国は朝鮮半島での立場を有利にするために、中国の（イ）に朝貢するようになった。このとき朝貢した記録が残る5人の倭国の王は、^(a)「倭の五王」とよばれる。またこの頃、^(b)渡来人が多く海を渡って、さまざまな文化や技術を倭国に伝えた。

6世紀になると新羅が国力を伸ばし、加耶が滅んで倭国の朝鮮半島における影響力は後退した。6世紀末に^(c)隋が中国大陸を統一して大帝国を築き、それに続く唐も、朝鮮半島や日本へ大きな影響を与えた。諸国が競合するなかで、7世紀半ばに百済・高句麗は滅亡するが、存続した^(d)日本や新羅は唐にならって律令国家体制の構築をはかっている。

7世紀末に渤海が建国されると、^(e)日本・新羅・渤海の関係がかたちづくられていく。その後、^(f)国家レベルの通交とは別に、中国や朝鮮半島の商人による交流が増加していき、書籍や陶磁器などの工芸品が日本にもたらされた。

問1 （ア）（イ）に入る語句の組合せとして正しいものを選びなさい。

- ① ア 好太王 イ 北朝 ② ア 好太王 イ 南朝
③ ア 聖明王 イ 北朝 ④ ア 聖明王 イ 南朝

問2 下線部(a)に関連する史料をひとつ選びなさい。なお、史料は原漢文を読みやすく書き改めている。

- ① 其の国、本亦^{もとまた}男子を以て王と為す。住^{とど}まること七、八十年。倭国乱れ、相攻伐して年を歴たり。乃ち^{すなわ}共に一女子を立てて王と為す。
② 興死して弟武立つ。自ら使持節都督倭・百済・新羅・任那・加羅・秦韓・慕韓七国諸軍事安東大將軍倭国王と称す。
③ 夫れ楽浪海中に倭人有り、分れて百余国と為る。歳時を以て来り献見すと云ふ。
④ 安帝の永初元年、倭の国王帥升等、生口百六十人を献じ、^{せいけん}請見を願ふ。

問3 下線部(b)に関連して述べた以下の文のうち、誤っているものをひとつ選びなさい。

- ① 史部は、財政や外交に関する文書の作成をおこなった。
② 秦氏・東漢氏・西文氏は、渡来人系の氏族である。
③ 蘇我氏は渡来人と結んで政権の財政権を握った。
④ 百済から渡来した五経博士は、仏教の知識を伝えた。

問4 下線部(c)に関連して、次の史料は607年の遣隋使に関する記録である。この史料に関して述べた文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、以下から選びなさい。なお、史料は原漢文を読みやすく書き改めている。

史料

大業三年、其の王多利思比孤、使を遣して朝貢す。使者曰く、「聞くならく、海西の菩薩天子*¹、重ねて仏法を興すと。故、遣して朝拜せしめ、兼ねて沙門*²数十人、来りて仏法を学ぶ」と。其の国書に曰く、「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す。恙無きや、云云」と。帝、之を覽て悦ばず、鴻臚卿*³に謂ひて曰く、「蛮夷の書、無礼なる者有らば、復た以て聞する勿れ」と。

*1 煬帝のこと *2 僧侶 *3 外交関係を取り扱う官

X 倭国の使者は、隋に使者を送った理由として貿易開始の希望をあげた。

Y 倭国の国書は、隋の皇帝に臣従しない形式をとったため、煬帝の不興をかかった。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問5 下線部(d)に関連して、日本の律令国家体制の構築過程のできごとについて述べた以下の文

①～④を年代の古い順に配列して、古いほうから3番目にくるものを選びなさい。

- ① 藤原京に遷都した。
② 大宝律令が完成した。
③ 壬申の乱がおこった。
④ 白村江の戦いがおこった。

問6 下線部(e)に関連して述べた以下の文のうち、正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 渤海は安南を根拠地として、日本とさかんに交易した。
② 日本は朝鮮半島を統一した新羅を従属国として扱おうとした。
③ 渤海が唐・新羅に進出しようとする動きに応じて、阿倍仲麻呂は新羅攻撃を計画した。
④ 渤海の末期に刀伊が九州北部を襲ったが、大宰権帥の藤原隆家らが撃退した。

問7 下線部(f)に関連して、日本を含む東アジアの情勢について述べた文a～dのうち、正しいものの組合せを、以下からひとつ選びなさい。

- a 遣唐使に任命された菅原道真は、唐の衰退を理由にあげ遣唐使の中止を提案した。
b 鑑真は宋の商人の船を利用して大陸に渡り、釈迦如来像を日本に持ち帰った。
c 朝鮮半島では10世紀に新羅が高麗によって滅ぼされた。
d 『日本霊異記』には、唐物を扱う「商人の主領」の話が記されている。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

〔B〕室町時代・戦国時代に関する次の文章を読み、以下の問に答えなさい。

室町幕府3代将軍足利義満のもとで、^(a)約60年にわたって分裂していた南北朝の合体が達成された。^(b)義満は自らへの権力集中をはかり、同じ時期に幕府の機構も整えられていった。

6代将軍(ア)は、将軍権力の強化をねらって専制的な政治をおこなった。そのため、(ア)は播磨の守護赤松満祐によって暗殺され、将軍権力は弱体化していった。

その後、細川勝元と山名持豊(宗全)が幕府政治を主導するが、両者の対立が畠山家・斯波家の家督争い、^(c)8代将軍足利義政の後継者争いとも結びついて、応仁の乱がはじまった。戦いでは、(イ)とよばれる徒歩の雑兵が多く活動し、なかには略奪や放火をおこなうものもあった。

10年あまりにおよぶ内乱の後、守護大名の多くは自らの領国に帰った。京都以外の地方では守護代や国人が勢力を拡大し、領国支配の実権を握って、^(d)戦国大名が登場するようになった。戦国大名が領国の振興を目指してさまざまな政策をとった結果、^(e)各地で都市が発達した。また加賀では、(ウ)の僧や門徒が守護を倒し、約1世紀にわたって支配をつづけた。

問8 下線部(a)に関連して、南北朝の争乱について述べた文X・Yを読み、その正誤の組合せとして正しいものを以下から選びなさい。

X 南北朝の争乱が長期化した理由のひとつに、分割相続で武士が窮乏し弱体化したことがあった。

Y 二条河原落書は、南北朝に分裂した政治による世の中の混乱を批判する内容であった。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問9 下線部(b)に関連して、室町前期の政策について述べた以下の文のうち、誤っているものをひとつ選びなさい。

- ① 足利義満は、関東の国々を統括する機関として鎌倉府を開設した。
② 室町幕府は、海陸交通の要所に関所を設置し、関銭・津料を徴収した。
③ 将軍の補佐役である管領には、斯波・細川・畠山の三家が交代で任命されるようになった。
④ 足利義満は明に使者を派遣して、明の皇帝から「日本国王」として認められた。

問10 (ア)(イ)に入る語句の組合せとして正しいものを選びなさい。

- ① ア 足利義教 イ 悪党 ② ア 足利義教 イ 足輕
③ ア 足利義持 イ 悪党 ④ ア 足利義持 イ 足輕

問11 下線部(c)に関連して、東山文化とよばれる室町時代中期の文化について述べた以下の文のうち、正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 観阿弥・世阿弥父子は將軍義政の保護をうけて、猿樂能を完成させた。
- ② 狩野永徳が描いた障壁画が、銀閣の上層に置かれた。
- ③ 『新撰菟玖波集』を編纂した宗祇は、正風連歌を確立させた。
- ④ 桂庵玄樹が素朴な草庵の茶である侘茶を創設した。

問12 下線部(d)に関連して、戦国大名について述べた以下の文のうち、誤っているものをひとつ選びなさい。

- ① 守護大名であった織田氏や毛利氏は、領国を支配し続け戦国大名化した。
- ② 今川氏や伊達氏は、明文化した分国法を定めて領国を治めた。
- ③ 北条早雲は堀越公方を滅ぼした後、小田原を根拠地として勢力を広げた。
- ④ 越後では守護代の長尾景虎が、関東管領の上杉氏を継いで上杉謙信と名乗った。

問13 下線部(e)について、室町時代に発達した都市と、その都市の種類の種類組合せとして誤っているものをひとつ選びなさい。

- ① 宇治・山田一門前町 ② 堺一港町 ③ 長野一寺内町 ④ 山口一城下町

問14 (ウ)にあてはまる宗派の説明として正しいものをひとつ選びなさい。

- ① この宗派を開いた人物は、煩惱の深い人間こそが阿弥陀仏に救われるという考え方を説いた。
- ② 念仏を唱えながら鉦や太鼓に合わせて踊る布教方法がとられた。
- ③ この宗派を開いた人物の著作に『立正安国論』がある。
- ④ 中国から伝えられ、比叡山延暦寺を本山とした。

〔C〕日本の歴史書に関する次の文章を読み、以下の問に答えなさい。

歴史の記述のあり方は、その時代の歴史意識や文化を反映している。律令国家の形成期には、国家の形成や発展をふりかえるために、(a)中国にならって国史が編纂された。

貴族政治の時代には、和文で過去の歴史を追憶する歴史物語が登場してくる。(ア)をたてる『栄花(華)物語』や、大宅世継の語りという形式をとる『大鏡』が代表的である。『大鏡』にはじまる一連の歴史物語は「四鏡」と称され、(イ)時代の『増鏡』まで続いた。

武士が台頭してくると、合戦の記録など武士の動向を書き記す軍記物語が登場してくる。10世紀におこった戦乱を記録した『ウ』は初期の軍記物語の代表作である。

鎌倉時代には、道理に基づいて歴史を記述しようとする『愚管抄』や、鎌倉幕府自ら(b)武家政権樹立の歴史を記す『吾妻鏡』などが成立した。南北朝の動乱期には、北畠親房による『神皇正統記』や、(c)『梅松論』といった歴史に関する著作がつけられた。

問15 下線部(a)に関連して、日本古代の国史について述べた文X・Yを読み、その正誤の組合せとして正しいものを、以下から選びなさい。

X 『古事記』は、桓武天皇が稗田阿礼に「帝紀」「旧辞」をよみならわせ、太安万侶がその内容を筆録した。

Y 『日本書紀』は、舎人親王が中心となって編纂し、漢文の紀伝体で書かれている。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問16 (ア)にあてはまる人物の説明として誤っているものをひとつ選びなさい。

- ① その権勢は「此の世をば我が世とぞ思ふ望月のかけたることも無しと思へば」という歌で表現された。
② 子の頼通は、3代の天皇にわたって摂政・関白をつとめた。
③ 仏教に帰依し、法勝寺など多くの寺院を建立した。
④ 娘を次々と天皇や皇太子に嫁がせ、外戚として権力を保った。

問17 (イ)にあてはまる時代と同じ時期に作られた作品をひとつ選びなさい。

- ① 今昔物語集 ② 太平記 ③ 方丈記 ④ 広益国産考

問18 『ウ』にあてはまる作品名をひとつ選びなさい。

- ① 平家物語 ② 陸奥話記 ③ 将門記 ④ 保元物語

問19 下線部(b)に関連するできごとについて述べた文のうち、正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 養和の大飢饉による西日本の凶作は、平氏の基盤に打撃を与えた。
② 地頭には大犯三カ条とよばれる職務が任じられた。
③ 源頼朝の命をうけた源義経と源義仲は、壇の浦で平氏を滅亡させた。
④ 一般政務や財政を扱う政所の別当には、御家人の和田義盛が任命された。

問20 下線部(c)の著作の説明として正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 足利氏による政権獲得の過程を中心に描いた。
② 仏教伝来にはじまる日本の仏教の歴史を通史的に記した。
③ 南朝の立場から皇位継承の正統性を主張した。
④ 中国や朝鮮との外交史を中心に叙述した。

2

以下の〔A〕, 〔B〕の間に答えなさい。

〔A〕江戸時代の政治・経済に関する次の文章を読み、以下の間に答えなさい。

豊臣秀吉の没後、政権を握った徳川家康は、統治機構を整えるとともに、経済的基盤を強化する政策を打ち出した。家康は、^{なら}(a)秀吉に倣って重要鉱山を直轄とし、積極的に採掘をおこない、その産額を高めた。その結果、金銀財力を豊かに蓄え、(ア)を発行して貨幣鑄造権を独占した。

幕府は、金座・銀座・銭座を設けて、金・銀・銭の三貨を全国に流通させ、商品経済の発達に大きな影響を与えた。金座では、小判・一分金などの計数貨幣が鑄造され、銀座では丁銀や豆板銀などの秤量貨幣が鑄造された。銭貨では、(イ)がその後長らく標準貨幣となった。幕府は1609年に三貨の公定交換率を、金1両=銀(ウ)^{もんめ}匁=銭(エ)^{かんもん}貫文と定めたが、実際は貨幣の純度や需給関係によって相場は変動した。また、江戸の金遣い、大坂の銀遣いと言われたように、商取引に主に使われていた貨幣の種類が東西で異なっていたこと、銀貨が秤量貨幣であったことから、これらの交換を業とする両替商が現れた。

政治の安定と経済の発展とを背景にして、17世紀の後半には^(b)5代将軍綱吉の政権が成立した。綱吉の政治は、大老(オ)が補佐していたが、(オ)が暗殺された後には側用人の(カ)が重用されるようになった。

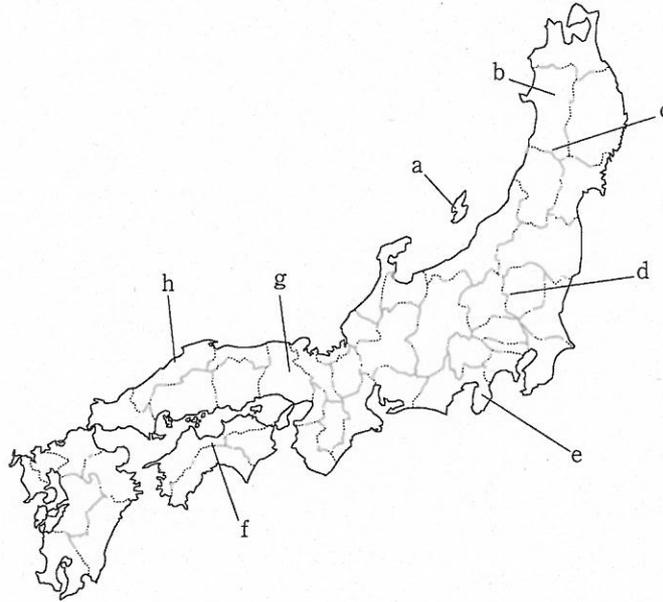
綱吉の時代は、幕府財政の転機ともなった。^(c)財政が窮乏したため、(キ)の建議により、(ア)の質を落として改鑄し、その差益によって幕府財政の穴を埋めた。このため幕府の財政難は一時緩和したが、物価は高騰して人々の生活は困窮した。

問1 下線部(a)に関連して、豊臣政権の経済的基盤ともなった直轄領の名称をひとつ選びなさい。

- ① 蔵入地 ② 屯倉 ③ 御料所 ④ 関東御領

問2 下線部(a)に関連して、徳川幕府が直轄とした鉱山の位置と、その名称の組合せとして正しいものをひとつ選びなさい。なお選択肢のa～hは、略地図上の記号に対応している。

- ① a—佐渡金山 b—院内银山 ② c—阿仁銅山 d—足尾銅山
③ e—伊豆金山 f—別子銅山 ④ g—生野银山 h—石見银山



略地図上の破線は現在の県境を示す。

問3 (ア)に入る適切な語句をひとつ選びなさい。

- ① 元禄金銀 ② 慶長金銀 ③ 正徳金銀 ④ 文政金銀

問4 (イ)に入る適切な語句をひとつ選びなさい。

- ① 寛永通宝 ② 天保通宝 ③ 元和通宝 ④ 宝永通宝

問5 (ウ)(エ)に入る数字の組合せとして適切なものをひとつ選びなさい。

- ① ウ 4 エ 50 ② ウ 4 エ 10
③ ウ 10 エ 4 ④ ウ 50 エ 4

問6 下線部(b)に関連して、綱吉の将軍時代のことを述べた文として誤っているものをひとつ選びなさい。

- ① 学問を好んだ綱吉は、湯島聖堂を建て、林羅山を大学頭に任じ、これを主宰させた。
② 江戸城中で、赤穂藩主浅野長矩が旗本の吉良義央に刃傷に及んだ事件がおきた。
③ 生類憐みの令を出し、生類すべての殺生を禁じた。
④ 武家諸法度を改定し、大名らに対して忠孝の道徳と礼儀を守るように求めた。

問7 下線部(b)に関連して、この頃、上方を中心に生まれた文化について述べた文X～Zを読み、その正誤の組合せとして正しいものをひとつ選びなさい。

X 歌舞伎では、二世竹田出雲の書いた『菅原伝授手習鑑』を、荒事の初代市川団十郎や、和事の坂田藤十郎らが上演して庶民の人気を博した。

Y 絵画では、俵屋宗達が切り開いた画風を継いだ京都の町人出身の尾形光琳が、新たな装飾風の美を生み出し、琳派をおこした。

Z 大坂の町人である井原西鶴が『好色一代男』、『日本永代蔵』などの浮世草子を書き、男女の情愛の世界や、金銭に執着しながら才覚で市井^{しきい}を生き抜く町人の世界を描いた。

- ① X 正 Y 正 Z 正 ② X 正 Y 誤 Z 誤
③ X 誤 Y 正 Z 正 ④ X 誤 Y 誤 Z 誤

問8 (オ)(カ)にあてはまる人名の組合せとして正しいものをひとつ選びなさい。

- ① オ 間部詮房 カ 阿部正弘 ② オ 堀田正俊 カ 柳沢吉保
③ オ 柳沢吉保 カ 堀田正俊 ④ オ 阿部正弘 カ 間部詮房

問9 下線部(c)に関連して、綱吉の将軍時代に幕府の財政が窮乏した理由を説明した文X～Zを読み、その正誤の組合せとして正しいものをひとつ選びなさい。

X 明暦の大火で類焼した江戸市街の再建費用が莫大な額にのぼった。

Y 護国寺などの寺社造営に多額の費用がかかった。

Z 浅間山の大噴火がおき凶作や飢饉が相次ぎ、年貢収入が減少していった。

- ① X 正 Y 正 Z 誤 ② X 誤 Y 正 Z 誤
③ X 誤 Y 誤 Z 正 ④ X 正 Y 正 Z 正

問10 (キ)にあてはまる人名をひとつ選びなさい。

- ① 荻原重秀 ② 新井白石 ③ 田中丘隅 ④ 林鳳岡(信篤)

〔B〕 明治・大正・昭和の各時代の社会・経済に関する次の文章を読み、以下の問に答えなさい。

明治政府は、財政を安定させるために、土地制度および税制の改革を企てた。まずは農業に加えられていた封建的諸制度を撤廃し、地券を交付して土地所有権を確認した。1873年に^(a)地租改正条例を制定し、本格的に地租改正に着手し、およそ8年の歳月をかけてこれを完了した。これによって明治政府の富国強兵・殖産興業の財政基盤が整備された。

^(b)明治政府は、近代産業の発展をはかるため1871年に(ア)を公布し、江戸時代以来の貨幣制度を廃止、十進法による円・銭・厘の硬貨を発行し、金貨を本位貨幣と定めたが、その後、金の海外流出が続いたため、事実上は長らくの間、銀本位制に近い状態であった。翌年には、維新直後に発行した民部省札などの不換紙幣と引き換えるために新貨幣を発行した。さらに、後に初代内閣総理大臣となった(イ)は、アメリカのナショナルバンク制度にならった銀行制度の移植を図った。1872年に国立銀行条例が制定され、これにもとづき翌年には、(ウ)が中心となって第一国立銀行が設立された。

政府は西南戦争の戦費を、不換紙幣を発行して賄ったので、戦後は激しいインフレに見舞われた。この事態を收拾するために、1881年に大蔵卿に就任した松方正義は、紙幣の整理に着手した。また、1882年に日本銀行を設立し、1885年から銀兌換の銀行券を発行させ、銀本位の貨幣制度を整備した。このときは金本位制を実現することはできず、銀本位制に甘んじることになった。

ところが^(c)日清戦争の結果、獲得した賠償金がイギリスの正貨で支払われたので、その一部を準備金とすることによって1897年に懸案の金本位制を確立することができた。

しかし第一次世界大戦が勃発すると、金の兌換に応じられなくなることを心配し、^(d)1917年、列国にならって金輸出を禁止した。その後、1929年に成立した立憲民政党の浜口雄幸内閣は、当時の慢性的不況を克服するための政策を推進したが、蔵相の井上準之助は翌1930年に金解禁を断行した。金解禁前に、外国為替相場は円安傾向にあった。しかし、浜口内閣は、12年前の金輸出禁止前の相場(旧平価)で解禁した。旧平価での解禁は、実質的に円の切り上げとなり、輸出不振の一因を作った。またすでに、旧平価での解禁の意向が表明された頃から、市場では円買いドル売りの投機的な動きが生じ、解禁後には莫大な金と在外正貨が失われることとなった。

1931年、(エ)内閣の蔵相に就任した高橋是清は、金輸出再禁止をおこなった。金本位制が停止されたことで、通貨の量が金準備の多寡に制約されずに調節できる(オ)に移行することになり、円相場は下落した。そのため、輸出が急速に伸び、日本経済は世界恐慌以前の生産水準を回復することができた。

問11 下線部(a)の地租改正に関する説明として正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 地価が課税の標準となり、地租税率は一律に地価の100分の3.5と定められ、土地所有者からの金納とした。
- ② 田畑の永代売買の禁が解かれ、土地の所有権が認められた。
- ③ 小作人と地主との封建的な関係も著しく改善し、小作人が地主に収める小作料も金納とされた。
- ④ 農民らの要求もあり、1881年には地租税率が地価の100分の2.5に下げられ、地租改正反対一揆はおさまった。

問12 下線部(b)に関連して、明治政府は近代産業の育成をはかり官営模範工場を設立した。そのなかで政府が重視した輸出産業関係の模範工場として適切なものをひとつ選びなさい。

- ① 八幡製鉄所 ② 長崎造船所 ③ 品川硝子製造所 ④ 富岡製糸場

問13 (ア)に入る適切な語句をひとつ選びなさい。

- ① 貨幣法 ② 新貨条例 ③ 金融緊急措置令 ④ 銀行法

問14 (イ)にあてはまる人名をひとつ選びなさい。

- ① 伊藤博文 ② 井上馨 ③ 黒田清隆 ④ 山形有朋

問15 (ウ)にあてはまる人名をひとつ選びなさい。

- ① 岩崎弥太郎 ② 五代友厚 ③ 古河市兵衛 ④ 渋沢栄一

問16 下線部(c)に関連して、政府は、日清戦争の勝利によって得た賠償金をもとに金融面から産業の振興を図るために、特殊銀行を設立した。日清戦争後に設立された特殊銀行ではないものをひとつ選びなさい。

- ① 台湾銀行 ② 日本興業銀行 ③ 日本勧業銀行 ④ 横浜正金銀行

問17 下線部(d)に関連して、このときの首相を選びなさい。

- ① 大隈重信 ② 原敬 ③ 山本権兵衛 ④ 寺内正毅

問18 (エ)にあてはまる人名をひとつ選びなさい。

- ① 犬養毅 ② 若槻礼次郎 ③ 田中義一 ④ 斎藤実

問19 (オ)に入る適切な語句をひとつ選びなさい。

- ① 管理通貨制度 ② 変動相場制度 ③ 固定相場制度 ④ 本位制度

問20 松方正義のおこなった政策に関することがらの説明として誤っているものを、ひとつ選びなさい。

- ① 経済は不況に陥り、自由民権運動の支持者のなかには運動から脱落する者も増え、一方では、政治的に急進化する動きもあらわれた。
- ② 正貨を蓄積するために、新税を設け、酒造税、たばこ税の増税をおこなうとともに、徹底的な歳出の削減をおこなった。
- ③ 工場払い下げ概則を制定して、三井や三菱といった特定の政商を相手に官営事業の払い下げがおこなわれた。
- ④ 米価や生糸の価格の暴落によって、農村が打撃を受け、自作農から小作農に転落する者や、土地を手放し賃金労働者になる者も多かった。

3

日中戦争に関する次の文章を読み、以下の問に答えなさい。

(a)満州事変は、1933年5月に日中間で結ばれた(ア)停戦協定によって終息したが、1935年以降になると、(b)日本の現地軍による華北分離工作が進められた。これに対し、中国では民族的危機感が高まり、1936年12月の(イ)をきっかけに、国民政府は、(c)共産党との内戦よりも日本との抗戦を本格化させていくことになった。こうしたなかで、1937年に日本で第1次(ウ)内閣が成立した直後の7月7日、(d)北京郊外で日中両軍の衝突事件が発生した。日本政府は(エ)、兵力を逐次増派することになり、一方、(e)国民政府も断固たる抗戦姿勢をとるなどして、8月に入ると戦火は飛び火して第2次(オ)事変が発生し、その後、(f)全面的な日中間の戦いへと発展した。

1937年9月には中国側において(カ)により統一戦線が成立したが、12月はじめ日本軍は国民政府の首都南京を占領した。これに対し、(g)国民政府は奥地に退いて抗戦を続けたが、日本政府は1938年1月に(キ)と声明して日中間の交渉による平和の道を閉ざすことになり、この戦争は泥沼の様相を深めることになった。こうして、(h)長期化した日中戦争に対し、日本では1938年4月に政府に大幅な戦争遂行の権限を与える(ク)が制定され、また、(i)第二次世界大戦勃発の約1年後には、日中戦争の解決と国際的孤立回避のために(ケ)を締結した。しかしながら、とくに、(j)中国を支援するアメリカとの関係は悪化の一途をたどり、この日米対立は1941年7月の日本の南部仏印進駐に対するアメリカの(k)対日石油輸出の禁止で決定的となった。

問1 下線部(a)の勃発は何年何月か、以下から選びなさい。

- ① 1928年6月 ② 1928年9月 ③ 1931年6月 ④ 1931年9月

問2 (ア)にあてはまる地名を選びなさい。

- ① 下関 ② 塘沽 ③ 北京 ④ 熱河

問3 下線部(b)の工作の中心となった日本の現地軍を選びなさい。

- ① 朝鮮軍 ② 関東軍 ③ 満州軍 ④ 八路軍

問4 (イ)にあてはまる事件を選びなさい。

- ① 西安事件 ② 南京事件 ③ 済南事件 ④ 天津事件

問5 下線部(c)を主張し、国民政府の指導者を監禁した人物を選びなさい。

- ① 毛沢東 ② 張学良 ③ 張作霖 ④ 周恩来

問6 (ウ)にあてはまる日本の首相を選びなさい。

- ① 広田弘毅 ② 米内光政 ③ 近衛文麿 ④ 東条英機

問7 下線部(d)の事件の発生場所を選びなさい。

- ① 柳条湖 ② 山海関 ③ 万宝山 ④ 盧溝橋

問8 (エ)にあてはまる日本政府の方針に関する説明として正しいものを、ひとつ選びなさい。

- ① 当初は不拡大方針をとったが ② 当初から全面的な拡大方針をとり
③ 当初は方針を何も決定せず ④ 当初から国際連盟に提訴しつつも

問9 下線部(e)の姿勢をとった国民政府の指導者を選びなさい。

- ① 李鴻章 ② 袁世凱 ③ 蔣介石 ④ 蔣経国

問10 (オ)にあてはまる都市を選びなさい。

- ① 上海 ② 天津 ③ 青島 ④ 奉天

問11 下線部(f)の最初の時点に関する説明として正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 日本側のみ宣戦布告をしなかった。
② 中国側のみ宣戦布告をしなかった。
③ 日中両国ともに宣戦布告をしなかった。
④ 日中両国ともに宣戦布告をした。

問12 (カ)は何か、以下からひとつ選びなさい。

- ① 第1次国共合作 ② 第2次国共合作
③ 中ソ軍事協定 ④ ABCD包囲陣

問13 下線部(g)の過程で、中国が後退しつつ拠点としていった都市の組合せとして正しいものを、ひとつ選びなさい。

- ① 北京から西安 ② 北京から重慶 ③ 漢口から重慶 ④ 漢口から西安

問14 (キ)の声明の後、1938年11月に出された日本政府の声明の内容として正しいものを、ひとつ選びなさい。

- ① 対華21か条の要求 ② 「国民政府を対手とせず」
③ 東亜新秩序の建設 ④ 「大東亜共栄圏」の建設

問15 下線部(h)のような戦争長期化の様相は、すでにそれ以前の戦争で示された特徴であったが、その戦争を以下からひとつ選びなさい。

- ① 日清戦争 ② 日露戦争 ③ 第一次世界大戦 ④ 朝鮮戦争

問16 (ク)にあてはまる法律を選びなさい。

- ① 国家総動員法 ② 重要産業統制法
- ③ 臨時資金調整法 ④ 改正兵役法

問17 下線部(i)の勃発時に日本が抱えていた対外紛争として正しいものをひとつ選びなさい。

- ① シベリア出兵 ② 山東出兵 ③ 張鼓峰事件 ④ ノモンハン事件

問18 (ケ)の前後に締結された条約として正しい組合せをひとつ選びなさい。

- ① 前 日独防共協定 後 日独伊三国防共協定
- ② 前 日ソ中立条約 後 日独伊三国防共協定
- ③ 前 日独伊三国防共協定 後 日ソ中立条約
- ④ 前 日ソ中立条約 後 日独防共協定

問19 下線部(j)の日米関係悪化を調整する日米交渉において、ワシントンで交渉にあっていた日米双方の担当者の組合せとして正しいものをひとつ選びなさい。

- ① 野村吉三郎とスチムソン ② 松岡洋右とハル
- ③ 野村吉三郎とハル ④ 松岡洋右とスチムソン

問20 下線部(k)に至るまでのアメリカの対日経済制裁として、時系列的に正しく並んでいるものをひとつ選びなさい。

- ① 日米通商航海条約の破棄 → くず鉄の輸出禁止 → 在米日本資産の凍結
- ② 在米日本資産の凍結 → くず鉄の輸出禁止 → 日米通商航海条約の破棄
- ③ くず鉄の輸出禁止 → 日米通商航海条約の破棄 → 在米日本資産の凍結
- ④ 日米通商航海条約の破棄 → 在米日本資産の凍結 → くず鉄の輸出禁止